

令和4年度 通所リハビリテーション 事業計画

基本方針	<ul style="list-style-type: none"> <li>・安心と信頼</li> <li>・笑顔とチームワーク</li> </ul>																								
重点項目	<ul style="list-style-type: none"> <li>・感染症対策 「患の杜で新型コロナウイルスを発生させない」を合言葉に手指衛生の徹底、マスク着用の徹底、換気の徹底、密にならないように密集対策の徹底、消毒・清掃の徹底、ご利用者・職員の体調管理の徹底、ガウンテクニック等の感染対策研修会の開催 ※上記の7項目を徹底していく。</li> <li>・高齢者事業 地域のご利用者から愛され、人気があり、ご利用者が休まない通所リハビリテーションである。また、地域の居宅支援事業所から新規利用者の依頼が絶えない事業所である。要因は、ご利用者を大切にする心を持つ職員の気配り・察することができる職員の心遣いである。その職員たちの、気持ちの良いお風呂、一生懸命なリハビリ、適切な看護によるものである。通所リハビリテーションでは、職員の温かい心を令和4年度は最大の売りにしていく。</li> <li>・職員の育成 令和3年度退職者1名。コミュニケーション技術不足だけではなく、うわさや影口が退職の要因の1つにあった。うわさや内部告発、影での影口が多い仕事環境では、質の良いサービスができるはずない。風通しが良く、クリーンな職場環境を作っていかななくてはならない。なんでも相談できる職員との信頼関係の構築、職員が常に人間として成長できるような育成計画を令和4年度は作成していく。</li> </ul>																								
稼働目標 (利用見込)	<p>年間利用見込 (延べ人数) 月420名 年間5000名 稼働目標 月平均21名以上 年間稼働目標 5000/5600名 (目標/定員) 88%</p> <table border="1" data-bbox="432 1630 1386 1962"> <tr> <td>4月</td> <td>21/24名 88%</td> <td>10月</td> <td>21/24名 88%</td> </tr> <tr> <td>5月</td> <td>21/24名 88%</td> <td>11月</td> <td>21/24名 88%</td> </tr> <tr> <td>6月</td> <td>21/24名 88%</td> <td>12月</td> <td>21/24名 88%</td> </tr> <tr> <td>7月</td> <td>21/24名 88%</td> <td>1月</td> <td>21/24名 88%</td> </tr> <tr> <td>8月</td> <td>21/24名 88%</td> <td>2月</td> <td>21/24名 88%</td> </tr> <tr> <td>9月</td> <td>21/24名 88%</td> <td>3月</td> <td>21/24名 88%</td> </tr> </table>	4月	21/24名 88%	10月	21/24名 88%	5月	21/24名 88%	11月	21/24名 88%	6月	21/24名 88%	12月	21/24名 88%	7月	21/24名 88%	1月	21/24名 88%	8月	21/24名 88%	2月	21/24名 88%	9月	21/24名 88%	3月	21/24名 88%
4月	21/24名 88%	10月	21/24名 88%																						
5月	21/24名 88%	11月	21/24名 88%																						
6月	21/24名 88%	12月	21/24名 88%																						
7月	21/24名 88%	1月	21/24名 88%																						
8月	21/24名 88%	2月	21/24名 88%																						
9月	21/24名 88%	3月	21/24名 88%																						
予算	<p>基本 適切な配置になるよう、常勤職員と非常勤職員のバランスを取っていくが、令和3年の介護保険の報酬の改正により、通所リハビリテーション</p>																								

	<p>はリハビリマネージメント加算Ⅰの廃止により、1ヵ月あたり、約25万円の減収、年間約300万円の減収となり、その他の加算も減収になっている。稼働向上・維持だけでの予算への到達は困難になってきている。安定した収入の確保のために、令和4年度は最上位加算リハビリマネージメント加算（B）Ⅱの加算算定を予定している。そのためのリハビリ職員の補充をお願いしたい。新加算を算定しても大きく収入が増えるわけではない。また、リハビリ職員の人件費については、理事長・高齢部長・入所と調整が必要である。</p> <p>令和4年度は、ご利用者から好評である気持ちの良いお風呂の提供だが、入浴人数が増え、新しくリフト浴の設置により、職員の業務負担が増えている。職員の高齢化、新型コロナの影響より乳幼児を持つ職員の欠員が多く、入浴事故がないように、安心・安全に今の入浴サービスを提供していくために、入浴専門の職員の補充をお願いしたい。従って予算について、前年度より人件費がプラスとなる。また、令和4年度も新型コロナウイルスの猛威が継続していく中、ご利用者・職員が安心・安全に利用していくための感染対策（必要なPCR検査・感染予防機器など）も予算に計上していく。（詳細は収支予算書参照）</p>
<p>事業内容</p>	<p>加齢や疾病などで要支援または要介護の状態になった高齢者が可能な限り居宅において自らの能力に応じて自立した生活が営めるよう、病院や介護老人保健施設に通ってリハビリテーションを行い、心身機能の向上や生活機能の向上を図る介護保険のサービス</p> <p>①営業日：月～金（年末年始（12/31～1/3を除く））</p> <p>②提供時間：9：45～16：00</p> <p>③定員24名</p>
<p>サービス内容 （支援内容）</p>	<p>送迎、入浴、リハビリ、昼食の提供</p> <p>その他 季節に応じたレクリエーションの提供</p>
<p>管理体制 （組織図）</p>	<p>大内所長（介護老人保健施設 恵の杜 施設長兼務）</p> <p style="text-align: center;">↓</p> <p>小木高齢部長（介護老人保健施設 恵の杜 副施設長兼務）</p> <p style="text-align: center;">↓</p> <p>秋元所長代理（管理業務、相談業務、介護業務など）</p> <p style="text-align: center;">↓</p> <p>菅野副所長（相談業務、介護業務など）</p> <p style="text-align: center;">↓</p> <p>天野リーダー（介護業務など）</p>

年間行事	4月	お花見
	5月	端午の節句
	6月	おやつレク（おはぎ）
	7月	お祭り
	8月	おやつレク（かき氷）
	9月	敬老の会
	10月	文化祭
	11月	おやつレク（焼き芋）
	12月	クリスマス会
	1月	お正月遊び
	2月	節分
	3月	おやつレク（ケーキ作り）
その他	令和4年度は通所独自の人間性アップの計画を作成していく予定 令和4年度事業報告書にて人間性アップ計画書について報告予定	